

平成28年度 第3回石巻市被災者自立再建促進対策本部会議要旨

日時：平成28年9月12日（月）

会場：庁議室

[報告事項]

1 被災者自立再建促進対策WGの設置について（福祉部）

被災者の自立生活の実現と再建促進のため、石巻市被災者自立再建促進プログラムの進行管理や課題抽出と対策について検討する被災者自立再建促進対策WGを設置する。

(1) 検討課題

- ・石巻市被災者自立再建促進プログラムの進行管理について
- ・被災者の自立再建促進に関する重要事項の「住まい」「健康・福祉」「暮らし向き（家計）」「コミュニティ」の各課題や対策に関すること。
- ・その他、自立再建についての重要事項について

(2) 構成メンバー

- ・庁内関係課長 22課（室）
- ・有識者 4名
- ・オブザーバー 総務部総務課法制企画官、宮城県関係課 3課（室）

(3) 進行管理の具体的手法

- ・各課題の抽出と対応策の検討
- ・各種事業の執行状況の把握

(4) 成果指標の設定

- ①住まい：応急仮設住宅入居率（プレハブ、みなし）
再建意向の決定世帯数
- ②健康・福祉：仮設入居者健康調査
- ③暮らし向き（家計）：市民意識調査
- ④コミュニティ：市民意識調査 など

[主な質疑]

Q 平成28年度の開催3回の時期は。WGの設置期間はいつまでを予定しているか。

A 今年度は10月、12月、2月に開催予定とし、平成32年度まで設置予定。

2 被災者自立再建促進プログラム説明会の開催状況について

(1) 開催主旨

応急仮設住宅入居者等に被災者自立再建促進プログラムを説明することにより、生活再建状況に応じた各種支援策を展開する旨を周知し、自立再建の促進を図る。

(2) 開催日時および参加状況

本庁管内4か所（蛇田、渡波、石巻、開成）及び総合支所管内は、雄勝総合支所を除く5か所で開催し、延べ262人が参加。

(3) 説明会における主な質疑応答

資料のとおり

[主な質疑応答]

Q 仮設集会所の無償譲渡についての質問や相談は福祉部につなげることでよいか。

A そのとおり。ただし、無償といっても提供を受けた後使えるようにするまでにはコストがかかり、また、提供に当たっては公平性も十分に考慮する必要がある。

3 自立計画届出書の回収状況について

<平成28年8月22日時点集計>

対象者 2,544 ※退去等により減少

回収済 2,222 (回収率87.3%)

未回収 322

資料のとおり

[主な質疑応答]

Q 未記入や未回収へのアプローチは現在行っているか。

A 行っている。9月いっぱい出来る限り未回答をなくすよう取り組んでいる。

Q 復興公営住宅の入居要件の滞納についてはいつまでに検討するのか。

A 入居要件の滞納については議論をし、早めに方向性を打ち出す必要がある。さらに未決定者の動向をつかむことも必要。復興庁への年内の戸数見直しを含め議論していくことが必要。